

t-net ホームページサービス ホームページマニュアル (CGI)

Ver 2.0



多摩ケーブルネットワーク株式会社

はじめに



このたびは、t-net付加サービスに申し込みいただき、誠にありがとうございます。

このサービスは、t-netのWWWサーバを利用してインターネット上に公開することが可能です。

当マニュアルでは、ホームページを開設するための注意事項や、ホームページの開設方法についてご案内致します。

さあ、頑張って素敵なホームページを作成して下さい。

なお、弊社ではホームページの内容に対して特に制限を設けておりませんが、ホームページ上で生じた損害・紛議などにつきましては一切保証・関知致しかねます。お客様の責任においてホームページを公開して下さいますようお願い申し上げます。

また、お客様が違法又は有害なコンテンツを発信した場合には、t-net付加サービス利用を停止、削除することがありますので、予めご了承下さい。

平成12年9月

目次 Contents

はじめに	1
------------	---

1 カウンター CGI 5

1-1 利用方法	5
----------------	---

1-2 拡張機能について	6
--------------------	---

・時計表示	6
-------------	---

・日付の表示	6
--------------	---

・イメージの種類	6
----------------	---

・枠の太さ、色	7
---------------	---

・カンマ	7
------------	---

・桁の指定	7
-------------	---

・回転	7
-----------	---

・色の変更	8
-------------	---

・表示数字の指定	8
----------------	---

1-3 参考	9
--------------	---

・標準の設定について	9
------------------	---

・拡張機能の複数指定について	9
----------------------	---

・色について	9
--------------	---

2 メールフォーム 10

2-1 利用方法	10
----------------	----

・フォーム表示例	10
----------------	----

・フォームへの入力例	10
------------------	----

・フォーム送信結果の表示	10
--------------------	----

・受信メールの送信結果	10
-------------------	----

2-2 設定方法	11
----------------	----

・メールアドレス・タイトル入力フィールドの作成	11
-------------------------------	----

・メッセージ入力フィールドの作成	11
------------------------	----

・送信、リセットボタンの作成	11
----------------------	----

2-3 HTMLサンプル	12
--------------------	----

3 アンケートフォーム(1)	13
3-1 利用方法	13
・フォーム表示例	13
・フォームへの入力例	13
・フォーム送信結果の表示	13
・アンケートの受信結果	13
3-2 設定方法	14
・メールアドレス・1行の入力フィールドの作成	14
・複数行の入力フィールドの作成	14
・ラジオボタンの作成	15
・チェックボックスの作成	15
・選択メニューの作成	15
・送信、リセットボタンの作成	16
・ラジオボタンとチェックボックスの違い	16
3-3 HTMLサンプル	17
4 アンケートフォーム(2)	19
4-1 利用方法	19
・フォーム表示例	19
・フォームへの入力例	19
・フォーム送信結果の表示	19
・アンケートデータの内容表示	19
4-2 設定方法	20
・1行の入力フィールドの作成	20
・複数行の入力フィールドの作成	21
・ラジオボタンの作成	21
・チェックボックスの作成	21
・選択メニューの作成	21
・送信、リセットボタンの作成	22
・アンケートフォーム1とアンケートフォーム2との違い	22
4-3 HTMLサンプル	23

5 暗号パスワード生成フォーム 25

5-1 利用方法(パスワード生成)	25
・フォーム表示例	25
・フォームへの入力例	25
・フォーム送信結果の表示	25
5-2 設定方法(パスワード生成フォーム)	26
・アカウント入力フィールドの作成	26
・新規パスワードの入力フォームの作成	26
・生成、取消ボタンの作成	26
5-3 HTMLサンプル	27
5-4 利用方法(ページのパスワード制限)	28
・フォーム表示例	28
・フォームへの入力例	28
・ページへの入室	28
・認証の失敗	28
5-5 設定方法(.htaccess usersファイル)	29
・.htaccessファイルの作成	29
・.htpasswdファイルの作成	29
・.htaccess、.htpasswdのアップロード	30

• BBS 31

6-1 利用方法	31
・フォーム表示例	31
・フォームへの入力例	31
・BBSへの書き込み結果	32
6-2 設定方法	33
・.cgiファイルの作成	33
6-3 利用方法 2	35
・メッセージの削除	35
・ログ	37
6-4 カスタマイズ	38
・カスタマイズ	38
・色の変更	38
・ログの最大容量変更	41
・1画面に表示するメッセージの最大数	42
・リモートホスト名の表示/非表示	42
・終了ボタンのリンク先を変更	43
・タイトルバー文字列の表記	43
・記事投稿の制限	44
・ページの上部に見出しを表示する	45
・adminmodemsgとheadmsgの両方を設定した場合	45
・最後に...	46

1 . カウンターCGI

お客様のホームページに設定して頂く事で、ホームページにアクセスした人数を数えるアクセスカウンターを設置することが出来ます。

1 - 1 . 利用方法

カウンター表示例



カウンターの表示は、お客様側でカスタマイズする事ができます。

設定方法については、次ページ以降を参照してください。

HTMLの表記

HTML文書のカウンターの設置したい部分に以下のタグを追加します。

```

```

のところはお客様のアカウント名になります。表示結果は下のようになります。



注意

- ・大文字と小文字は区別されますので、HTMLファイルへの記述にはご注意ください。
- ・ご利用になれるカウンターは、アカウント毎に1つです。
- ・ブラウザの「再読み込み」を続けて行っても、カウンターは進みません。
- ・お客様のカウンタデータのクリア(0に戻す)はお客様自身では操作出来ません。クリアされたい場合は、「開通通知書」記載の「お問い合わせメールアドレス」にてお知らせ下さい。
- ・何らかの障害によりカウンターのデータが無くなったとしても、弊社ではカウンタデータの保証は致しかねますのでご了承下さい。
- ・このCGIを利用して何らかの障害が発生しても、弊社では保証致しかねますのでご了承下さい。

1 - 2 . 拡張機能について

この他に、以下の機能があります。

- 時計表示
- 日付の表示
- イメージの種類
- 枠の太さ、色
- カンマ
- 桁の指定
- 回転
- 色の変更
- 表示数字の指定

時計表示

12時間表記と24時間表記の2種類から選ぶことができます。

- 12時間表記



- 24時間表記



日付の表示

2種類の表記から選ぶことができます。

- 月 - 日 - 年



- 年 - 月 - 日

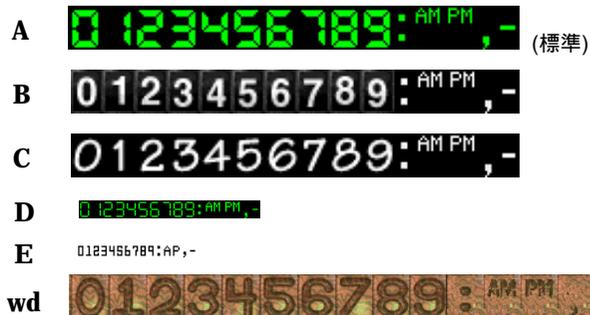


イメージの種類

6種類の表記から選ぶことができます。



「dd=B」の「B」のところを「C」等と変えて下さい。(標準は「A」です)



枠の太さ、色



標準が「**ft=4**」です。「**ft=5**」以上から3Dタイプになります。(最高255までです)



「**ft=0**」にすると、枠はなくなります。



「**frgb=**」以下で指定した色になります。色は16進数でご指定下さい。
(HTMLとは異なるため、「#」はつけないで下さい。色についての詳細は9ページをご覧ください)

カンマ

3桁区切りでカンマを表示させます。



桁の指定

表示桁数を指定できます。

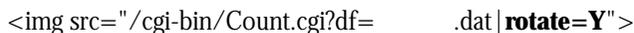


標準が「**md=6**」です。5から10桁で指定可能です。

回転

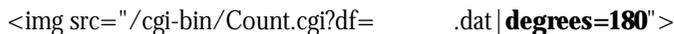
次の2種類の方法があります。

•方法1



270度回転します。(下記「**degrees**」との組み合わせは出来ません)

•方法2



「**degrees=**」で指定できる回転角度は、90,180,270です。
つまり、「**rotate=Y**」と「**degrees=270**」は同じ結果になります。
(上記の「**rotate**」との組み合わせは出来ません)

色の変更

•指定した色の変更

 ``

「srgb=」で指定した色から「prgb=」で指定した色へ変更します。
なお、初期設定では背景色は黒、文字色は緑となっています。
(この場合は、緑(00ff00)から黄色(ffff00)へ変更しました)

注意：「srgb=」と「prgb=」は両方記入して有効になります。
「srgb=」と「prgb=」の複数指定は出来ません。

•色の反転

 ``

(この場合は、初期設定の背景色の黒(000000)が白(ffffff)に、文字色の緑(00ff00)がマゼンダ(ff00ff)に反転しました。)

•透明

 ``

「trgb=」で指定した色が透明になります。この場合は、黒(000000)です。

 ``

緑(00ff00)を透明にしました。

 ``

「tr=Y」のみで黒(000000)が透明になります。

•応用

 ``

黒(000000)を透明にして、緑(00ff00)を黄色(ffff00)に変更しました。

注意：色の変更が出来るのは、イメージの種類「A」「D」「E」のみです。
(色についての詳細は次ページ)

例：イメージ「D」を使って、黒(000000)を透明にします。

 ``

表示数字の指定

数字、「,」、「-」、「:」、「AM」、「PM」を指定出来ます。

 ``

「AM」はa、「PM」はpを指定します。

標準の設定について



```

```

上記の記述のようにデータファイルのみの設定の場合、拡張機能は下記の設定が標準になります。

イメージの種類 **dd=A**

枠の太さ、色 **ft=4**

桁の指定 **md=6**

(この3つ以外の標準の設定はございません)

拡張機能の複数指定について



```

```

複数の拡張機能を組み合わせることができます。

「Count.cgi?」のあとに「| (パイプ)」で区切って指定します。

例では「枠の太さ」と「カンマ」と「桁の指定」を設定しました。

色について

色の指定は、16進数でご指定下さい。

基本的に、16進数はHTMLで指定するものと同じですが、左に「#」は付けずにご指定下さい。

次に示す表は、基本的な色と16進数の対応表です。

その他の色は、HTMLの解説用の書籍や下記のURL等でご確認下さい。

<http://www.lynda.com/files/nvalue.gif> (平成12年7月現在)

色見本	16進数	色見本	16進数
白	FFFFFF	銀	C0C0C0
赤	FF0000	オレンジ	FFA500
緑	00FF00	灰	808080
青	0000FF	オリーブ	808000
マゼンタ	FF00FF	紫	800080
シアン	00FFFF	青緑	008080
黄色	FFFF00	栗色	800000
黒	000000	紺	000080

2 . メールフォーム

お客様のホームページに設定して頂く事で、WWWフォームに入力された内容を、電子メール形式で受信する事が出来ます。

2 - 1 . 利用方法

フォーム表示例

メール送信

Eメール

タイトル

メッセージ

送信する リセット

レイアウトは、お客様側で変更する事が可能です。

フォームへの入力例

メール送信

Eメール ttcn@xx.ttnet.co.jp

タイトル テストです。

メッセージ メール届きましたか?

左記に入力された内容は、「送信する」ボタンを押された後、ホームページ開設者宛てにメールで届きます。

フォーム送信結果の表示

メール送信完了

[戻る](#)

受信メールの送信結果

接続元ホスト: xxx.ttnet.co.jp
接続元IPアドレス: 192.168.10.10
HttpReferer: http://xxx.ttnet.co.jp/~ttcn/web2mail.html
件名: テストです。

メール届きましたか?

メール本文

Subject: mail form result by web2mail
To: xxxxx@ttnet.co.jp
From: ttcn@xx.ttnet.co.jp

メールヘッダ

メールフォームで送信されたメールを受信すると、「接続元ホスト」「接続元IPアドレス」「HttpReferer(メールフォームのあるページのURL)」「件名」「メッセージ」を左記のようなフォーマットで確認することができます。

このときのメールのヘッダは、Subjectは固定(mail form result by web2mail)で、Toにはお客様のアドレス、Fromには送信者の記入したアドレスとなります。

2 - 2 . 設定方法

図1のようなフォーム(次ページ参照)を使用する場合、設置したいページ中で下記のように記述します。

```
<FORM ACTION="/cgi-bin/uncgi/tools/web2mail.cgi?MymailID=xxxxx@ttnet.co.jp"  
METHOD="POST">
```

ご自分のメールアドレスを設定します。

紙面の都合上2行にわたっていますが、実際は改行せず、1行で記述して下さい。
ここで、「xxxxx@ttnet.co.jp」の部分はご自分のメールアドレスを設定することに注意して下さい。設定したアドレス宛にメールは送信されます。

* メールフォームを設置するページのファイル名は任意です

メールアドレス・タイトル入力フィールドの作成



メールアドレスの入力フォームを設置したい場所に、以下のように記述します。

```
<INPUT TYPE="text" NAME="MailID" SIZE="32" MAXLENGTH="128">
```

(MailIDはMail(小文字のL(エル))I(大文字のI(アイ))Dということにご注意ください。

また、タイトルの入力フォームを設置したい場所に、以下のように記述します。

```
<INPUT TYPE="text" NAME="Subject" SIZE="32" MAXLENGTH="128">
```

それぞれの属性は以下のようにになっています。

SIZE=入力フィールドのサイズ(横幅)(半角文字)

MAXLENGTH=入力フィールドへの入力可能文字数(半角文字)初期値は無制限

*** メールアドレスフォームのNAME="MailID"、タイトルフォームのNAME="Subject"は固定です**

メッセージ入力フィールドの作成

メッセージ欄の入力フィールドを作成するには以下のような記述をします。

```
<TEXTAREA TYPE="text" NAME="Body" COLS="42" ROWS="10"></TEXTAREA>
```

それぞれの属性は以下のようにになっています。

COLS=入力フィールドのサイズ(横幅)(半角文字)

ROWS=入力フィールドのサイズ(縦幅)

*** NAME="Body"は固定です。**



送信、リセットボタンの作成



各フィールドに記入された内容を送信するためには送信ボタンが必要です。以下のタグを記述します。

```
<INPUT TYPE="submit" VALUE="送信する">
```

VALUEの属性は

VALUE=送信ボタンに表示する文字列

となっています。また、フォームに書かれた内容をすべて消去するためのリセットボタンは

```
<INPUT TYPE="reset" VALUE="リセット">
```

と記述します。VALUE属性は送信ボタンと同様で、リセットボタンに表示する文字列となっています。

2 - 3 . HTMLサンプル

以下に図1のメールフォームのHTMLサンプルを記します。

右記に書かれている項目 ~ は、「HTMLリスト」に書かれている番号(~)と関連しています。

HTMLリスト

```
<HTML>
<BODY BGCOLOR="#f5f5f5">
<CENTER>
<TABLE BORDER="1" WIDTH="400">
<TR><TD ALIGN="center">
<FONT SIZE="4" COLOR="#DD0000"><b><span>メール送信</span></b></font>
</TD></TR></TABLE>

<FORM ACTION="/cgi-bin/uncgi/tools/web2mail.cgi?MymailID=xxxxx@ttnet.co.jp" METHOD="POST">
<TABLE BORDER="2">
<TR>
<TH>Eメール</TH>
<TD><INPUT TYPE="text" NAME="MailID" SIZE="32" MAXLENGTH="128"></TD>
</TR>
<TR>
<TH>タイトル</TH>
<TD><INPUT TYPE="text" NAME="Subject" SIZE="32" MAXLENGTH="128"></TD>
</TR>
<TR>
<TH>メッセージ</TH>
<TD><TEXTAREA TYPE="text" NAME="Body" COLS="42" ROWS="10"></TEXTAREA></TD>
</TR>
</TABLE>
<TABLE width="400">
<TR><TD ALIGN="right">
<INPUT TYPE="submit" VALUE="送信する">
<INPUT TYPE="reset" VALUE="リセット">
</TD></TR>
</TABLE>

</CENTER>
</BODY>
</HTML>
```

ご自分のメールアドレスを入力します。

3 . アンケートフォーム (1)

お客様のホームページに設定して頂く事で、WWWフォームに入力されたアンケートの内容を電子メール形式で受信する事が出来ます。

3 - 1 . 利用方法

フォーム表示例

アンケートフォーム

Eメール

性別 男 女

ご利用OS UNIX Windows95 Windows98

都道府県 東京都

ご意見

送信する リセット

レイアウトは、お客様側で変更する事が可能です。

フォームへの入力例

アンケートフォーム

Eメール ttcn@xx.ttnet.co.jp

性別 男 女

ご利用OS UNIX Windows95 Windows98

都道府県 東京都

ご意見 MS-DOSを利用しています。

上記に入力された内容は、「送信する」ボタンを押された後、ホームページ開設者宛てにメールで届きます。

フォーム送信結果の表示

アンケートにご協力ありがとうございました。

[戻る](#)

アンケートの受信結果

```
接続元ホスト: xxx.ttnet.co.jp
接続元IPアドレス: 192.168.10.10
HttpReferer: http://xxx.ttnet.co.jp/ttcn/enquete2mail.html
01_sex=男
03_pref=東京都
04_Body=MS-DOSを使用しています。
```

メール本文

```
Subject: Enquete result mail by enquete2mail
To: xxxxx@ttnet.co.jp
From: ttcn@xx.ttnet.co.jp
```

メールヘッダ

アンケートフォーム(1)で送信されたメールを受信すると、「接続元ホスト」「接続元IPアドレス」「HttpReferer(メールフォームのあるURL)」及び、アンケート項目の返答を左記のようなフォーマットで確認することができます。

このときのメールのヘッダは、Subjectは固定(Enquete result mail by enquete2mail)で、Toにはお客様のアドレス、Fromには送信者の記入したアドレスとなります。

3 - 2 . 設定方法

図2のようなフォーム(17ページ参照)を使用する場合、設置したいページ中で下記のように記述します。

```
<FORM ACTION="/cgi-bin/uncgi/tools/enquete2mail.cgi?MymailID=xxxxx@ttnet.co.jp"
METHOD="POST">
```

ご自分のメールアドレスを設定します。

紙面の都合上2行にわたっていますが、実際は改行せず、1行で記述して下さい。
ここで、「xxxxx@ttnet.co.jp」の部分はご自分のメールアドレスを設定することに注意して下さい。設定したアドレス宛にメールは送信されます。

* メールフォームを設置するページのファイル名は任意です

メールアドレス・1行の入力フィールドの作成



メールアドレスの入力フォームを設置したい場所に、以下のように記述します。

```
<INPUT TYPE="text" NAME="MailID" SIZE="32" MAXLENGTH="128">
```

また、メールアドレス以外の、タイトルなどの一行の入力フォームを設置したい場所に、以下のように記述します。

```
<INPUT TYPE="text" NAME="01_Title" SIZE="32" MAXLENGTH="128">
```

それぞれの属性は以下のようになっています。

NAME=アンケートログ送信時のデータ名

SIZE=入力フィールドのサイズ(横幅)(半角文字)

MAXLENGTH=入力フィールドへの入力可能文字数(半角文字)初期値は無制限

複数行の入力フィールドの作成

メッセージ欄のような複数行の入力フィールドを作成するには以下のような記述をします。

```
<TEXTAREA TYPE="text" NAME="04_Body" COLS="42" ROWS="10"></TEXTAREA>
```

それぞれの属性は以下のようになっています。

NAME=アンケートログ送信時のデータ名

COLS=入力フィールドのサイズ(横幅)(半角文字)

ROWS=入力フィールドのサイズ(縦幅)



注意

NAME属性のデータ名の頭にはシーケンス番号(通し番号)をふってください。

例) NAME="04_Body"

これにより、アンケート項目の返答がシーケンス番号順にソート(並べ替え)された形で、アンケート結果を受信することができます。

```
01_sex=男
03_pref=東京都
04_Body=MS-DOSを使用しています。
```

ラジオボタンの作成、チェックボックスの作成、選択メニューの作成などにも同様にシーケンス番号を設定してください。

ただし、送信者のメールアドレスを記入してもらおうフォームのNAME属性であるNAME="MailID"は固定です。シーケンス番号はふらないで下さい。

なお、アンケートの項目は、「送信ボタン」「リセットボタン」を除いて50項目までが限度となっています。

ラジオボタンの作成

性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
----	--

ラジオボタンを設置したい場所に、以下のように記述します。

```
<INPUT TYPE="RADIO" VALUE="男" NAME="01_sex" CHECKED>男  
<INPUT TYPE="RADIO" VALUE="女" NAME="01_sex">女
```

各属性の項目は

VALUE=アンケートログ送信時の選択項目名

NAME=アンケートログ送信時のデータ名

CHECKED=設定した項目をはじめからチェック状態にする

となっています。

チェックボックスの作成

ご利用 OS	<input type="checkbox"/> UNIX <input type="checkbox"/> Windows95 <input type="checkbox"/> Windows98
-----------	---

チェックボックスを設置したい場所に、以下のように記述します。

```
<INPUT TYPE="CHECKBOX" VALUE="UNIX" NAME="02_os">UNIX  
<INPUT TYPE="CHECKBOX" VALUE="Windows95" NAME="02_os">Windows95  
<INPUT TYPE="CHECKBOX" VALUE="Windows98" NAME="02_os">Windows98
```

それぞれの属性は以下のようになっています。

VALUE=アンケートログ送信時の選択項目名

NAME=アンケートログ送信時のデータ名

CHECKED=設定した項目をはじめからチェック状態にする

選択メニューの作成

選択メニューを設置したい場所に、以下のように記述します。

```
<SELECT NAME="03_pref">  
<OPTION VALUE="東京都">東京都  
<OPTION VALUE="北海道">北海道  
<OPTION VALUE="大阪府">大阪府  
<OPTION VALUE="神奈川県">神奈川県  
</SELECT>
```

都道府県	東京都 ▾
	東京都 北海道 大阪府 神奈川県

それぞれの属性は以下のようになっています。

NAME=アンケートログ送信時のデータ名

VALUE=アンケートログ送信時の選択項目名

送信、リセットボタンの作成



各フィールドに記入された内容を送信するためには送信ボタンが必要です。以下のタグを記述します。

```
<INPUT TYPE="submit" VALUE="送信する">
```

VALUE=送信ボタンに表示する文字列

となっています。また、フォームに書かれた内容をすべて消去するためのリセットボタンは

```
<INPUT TYPE="reset" VALUE="リセット">
```

と記述します。VALUE属性は送信ボタンと同様で、リセットボタンに表示する文字列となっています。

ラジオボタンとチェックボックスの違い

ラジオボタンは一つしか選択できないのに対し、チェックボックスは複数同時に選択することが出来ます。また、ラジオボタンは必ず一つの項目を選択する必要があり、逆にチェックボックスはどれも選択しないといった選び方が出来ます。アンケート内容に応じて使い分けて下さい。

 男 女

ラジオボタン

 UNIX Windows95 Windows98

チェックボックス

3 - 3 . HTMLサンプル

以下に図2のメールフォームのHTMLサンプルを記します。

右記に書かれている項目 ~ は、「HTMLリスト」に書かれている番号(~)と関連しています。

図2

HTMLリスト

```
<HTML>
<BODY BGCOLOR="#f5f5f5">
<CENTER>
<TABLE BORDER="3" CELSPACING="0" CELLPADDING="0" WIDTH="400">
<TR>
<TD ALIGN="center">
<FONT SIZE="4" COLOR="#FF0000"><B>アンケートフォーム</B></FONT>
</TD>
</TR>
</TABLE>
```

ご自分のメールアドレスを入力します。

```
<FORM ACTION="/cgi-bin/uncgi/tools/enquete2mail.cgi?xxxxx@ttnet.ne.jp" METHOD="POST">
```

```
<TABLE BORDER="3">
```

```
<TR>
<TH>Eメール</TH>
<TD><INPUT TYPE="text" NAME="MailID" SIZE="32" MAXLENGTH="128"></TD>
</TR>
```

MailIDは固定なのでシーケンス番号はふらないで下さい

```
<TR>
<TH>性別</TH>
<TD>
<INPUT TYPE="RADIO" VALUE="男" NAME="01_sex" CHECKED>男
<INPUT TYPE="RADIO" VALUE="女" NAME="01_sex">女
</TD>
</TR>
```

```
<TR>
<TH>ご利用OS</TH>
<TD>
<INPUT TYPE="CHECKBOX" VALUE="UNIX" NAME="02_os">UNIX
<INPUT TYPE="CHECKBOX" VALUE="Windows95" NAME="02_os">Windows95
<INPUT TYPE="CHECKBOX" VALUE="Windows98" NAME="02_os">Windows98
</TD>
</TR>
```

```
<TR>
<TH>都道府県</TH>
<TD>
<SELECT NAME="03_pref">
<OPTION VALUE="東京都">東京都
<OPTION VALUE="北海道">北海道
<OPTION VALUE="大阪府">大阪府
<OPTION VALUE="神奈川県">神奈川県
</SELECT>
</TD>
</TR>
```

```
<TR>
<TH>ご意見</TH>
<TD><TEXTAREA TYPE="text" NAME="04_Body" COLS="43" ROWS="10"></TEXTAREA></TD>
</TR>
```

```
</TABLE>
```

```
<TABLE width="400">
<TR><TD ALIGN="right">
<INPUT TYPE="submit" VALUE="送信する"><INPUT TYPE="reset" VALUE="リセット">
</TD></TR></TABLE>
```

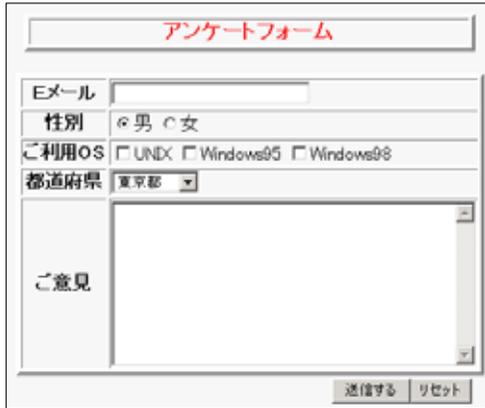
```
<HR>
</CENTER>
</BODY>
</HTML>
```

4 . アンケートフォーム (2)

お客様のホームページに設定して頂く事で、WWWフォームに入力されたアンケートの内容をデータ形式でホームディレクトリ上に保存する事が出来ます。

4 - 1 . 利用方法

フォーム表示例



レイアウトは、お客様側で変更する事は可能です。



フォームへの入力例



左記に入力された内容は、「送信する」ボタンを押された後、ホームページ開設者のホームディレクトリに蓄積されます。



フォーム送信結果の表示

アンケートにご協力ありがとうございました。

[戻る](#)



アンケートデータの内容表示

2000/04/01,12:30:00,xxx.ttnet.co.jp,192.168.10.10,tten@xx.ttnet.co.jp,男,Windows98,東京都,WindowsNTも使用しています。

アンケートの結果は、シーケンス番号順にカンマ区切りの形式で一件一行で表示されます。このホームディレクトリに保存されたデータはFTPで取得し、上記のように内容を確認することができます。

FTPの方法については、「TTCN付加サービスユーザードメインホームページマニュアル」の9～19ページを参照してください。

4 - 2 . 設定方法

図3のようなアンケートフォーム(次ページ参照)を使用する場合、設置したいページ中で下記のように記述します。

```
<FORM ACTION="/cgi-bin/uncgi/tools/enquete2file.cgi?Myfile=/datafile" METHOD="POST">
```

データファイル名を設定します

ここではデータファイル名をdatafileとしています。ファイル名は固定ではないので任意の名前を付けることができます。

また、実際のデータファイルは、「データファイル名.cgi」という名前(この場合ならdatafile.cgi)で、オーナーの場合、/htdocs/以下に、ユーザーの場合は、お客様のホームディレクトリ上に保存されます。このファイルの中身は、メモ帳などのテキストエディタを用いて開くことができます。

なお、データファイルが保存されるディレクトリを変更することはできません。

また、アンケートフォームを設置するファイルの名前は任意です。

1行の入力フィールドの作成



メールアドレスや、タイトルといった1行の入力フォームを設置したい場所に、以下のように記述します。

```
<INPUT TYPE="text" NAME="01_mail" SIZE="32" MAXLENGTH="128">
```

それぞれの属性は以下のようになっています。

NAME=アンケートログ送信時のデータ名

SIZE=入力フィールドのサイズ(横幅)(半角文字)

MAXLENGTH=入力フィールドへの入力可能文字数(横幅)(半角文字)初期値は無制限

注意

NAME属性のデータ名の頭にはシーケンス番号(通し番号)をふってください。

例) NAME="04_Body"

これにより、アンケートの項目がシーケンス番号順にソート(並べ替え)された形で、アンケート結果を得ることができます。アンケート結果はカンマ区切りで、1行でシーケンス番号順にソートされた形で表示されます。

```
ttcn@xx.ttnet.co.jp,男,Windows98,東京都,WindowsNTも使用しています。
```

複数行の入力フィールド、ラジオボタンの作成、チェックボックスの作成、選択メニューの作成などにも同様にシーケンス番号を設定してください。

なお、アンケートの項目は、「送信ボタン」「リセットボタン」を除いて50項目までが限度となっています。

複数行の入力フィールドの作成

メッセージ欄のような複数行の入力フィールドを作成するには以下のような記述をします。

```
<TEXTAREA TYPE="text" NAME="05_Body" COLS="42" ROWS="10"></TEXTAREA>
```

それぞれの属性は以下のようにになっています。

NAME=アンケートログ送信時のデータ名

COLS=入力フィールドのサイズ(横幅)(半角文字)

ROWS=入力フィールドのサイズ(縦幅)



ラジオボタンの作成

性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
----	--

ラジオボタンを設置したい場所に、以下のように記述します。

```
<INPUT TYPE="RADIO" VALUE="男" NAME="02_sex" CHECKED>男
```

```
<INPUT TYPE="RADIO" VALUE="女" NAME="02_sex">女
```

各属性の項目は

VALUE=アンケートログ送信時の選択項目名

NAME=アンケートログ送信時のデータ名

CHECKED=設定した項目をはじめからチェック状態にする

となっています。

チェックボックスの作成

ご利用 OS	<input type="checkbox"/> UNIX <input type="checkbox"/> Windows95 <input type="checkbox"/> Windows98
-----------	---

チェックボックスを設置したい場所に、以下のように記述します。

```
<INPUT TYPE="CHECKBOX" VALUE="UNIX" NAME="03_os">UNIX
```

```
<INPUT TYPE="CHECKBOX" VALUE="Windows95" NAME="03_os">Windows95
```

```
<INPUT TYPE="CHECKBOX" VALUE="Windows98" NAME="03_os">Windows98
```

それぞれの属性は以下のようにになっています。

VALUE=アンケートログ送信時の選択項目名

NAME=アンケートログ送信時のデータ名

CHECKED=設定した項目をはじめからチェック状態にする

選択メニューの作成

選択メニューを設置したい場所に、以下のように記述します。

```
<SELECT NAME="04_pref">
```

```
<OPTION VALUE="東京都">東京都
```

```
<OPTION VALUE="北海道">北海道
```

```
<OPTION VALUE="大阪府">大阪府
```

```
<OPTION VALUE="神奈川県">神奈川県
```

```
</SELECT>
```

都道府県	<table border="1"><tr><td>東京都</td><td>▼</td></tr><tr><td>東京都</td><td></td></tr><tr><td>北海道</td><td></td></tr><tr><td>大阪府</td><td></td></tr><tr><td>神奈川県</td><td></td></tr></table>	東京都	▼	東京都		北海道		大阪府		神奈川県	
東京都	▼										
東京都											
北海道											
大阪府											
神奈川県											

それぞれの属性は以下のようにになっています。

NAME=アンケートログ送信時のデータ名

VALUE=アンケートログ送信時の選択項目名

送信、リセットボタンの作成



各フィールドに記入された内容を送信するためには送信ボタンが必要です。以下のタグを記述します。

```
<INPUT TYPE="submit" VALUE="送信する">
```

VALUE属性は

VALUE=送信ボタンに表示する文字列

となっています。また、フォームに書かれた内容をすべて消去するためのリセットボタンは

```
<INPUT TYPE="reset" VALUE="リセット">
```

と記述します。VALUE属性は送信ボタンと同様で、リセットボタンに表示する文字列となっています。

アンケートフォーム(1)とアンケートフォーム(2)との違いは収集したデータの取り扱いの違いによります。

アンケート(1) : アンケートごとにメールにてデータを受信

アンケート(2) : ホームディレクトリ上にデータを保存

となっています。

4 - 3 . HTMLサンプル

以下に図3のメールフォームのHTMLサンプルを記します。

右記に書かれている項目 ~ は、「HTMLリスト」に書かれている番号(~)と関連しています。

図3

HTMLリスト

```
<HTML>
<BODY BGCOLOR="#f5f5f5">

<CENTER>

<TABLE BORDER="3" WIDTH="400">
  <TR>
    <TD ALIGN="center">
      <FONT SIZE="4" COLOR="#FF0000"><B>アンケートフォーム</B></FONT>
    </TD>
  </TR>
</TABLE>

<FORM ACTION="/cgi-bin/uncgi/tools/enquete2file.cgi?Myfile=/datafile" METHOD="POST">

<TABLE BORDER="3">

<TR>
<TH>Eメール</TH>
<TD><INPUT TYPE="text" NAME="01_mail" SIZE="32" MAXLENGTH="128"></TD>
</TR>

<TR>
<TH>性別</TH>
<TD>
<INPUT TYPE="RADIO" VALUE="男" NAME="02_sex" CHECKED>男
<INPUT TYPE="RADIO" VALUE="女" NAME="02_sex">女
</TD>
</TR>

<TR>
<TH>ご利用OS</TH>
<TD>
<INPUT TYPE="CHECKBOX" VALUE="UNIX" NAME="03_os">UNIX
<INPUT TYPE="CHECKBOX" VALUE="Windows95" NAME="03_os">Windows95
<INPUT TYPE="CHECKBOX" VALUE="Windows98" NAME="03_os">Windows98
</TD>
</TR>
```

データファイル名を設定します

```
<TR>
<TH>都道府県</TH>
<TD>
<SELECT NAME="04_pref">
<OPTION VALUE="東京都">東京都
<OPTION VALUE="北海道">北海道
<OPTION VALUE="大阪府">大阪府
<OPTION VALUE="神奈川県">神奈川県
</SELECT>
</TD>
</TR>
```

```
<TR>
<TH>ご意見</TH>
<TD><TEXTAREA TYPE="text" NAME="05_Body" COLS="43" ROWS="10"></TEXTAREA></TD>
</TR>
```

```
</TABLE>
```

```
<TABLE width="400">
<TR><TD ALIGN="right">
<INPUT TYPE="submit" VALUE="送信する"><INPUT TYPE="reset" VALUE="リセット">
</TD></TR></TABLE>
```

```
<HR>
</CENTER>
</BODY>
</HTML>
```

5 . 暗号パスワード生成フォーム

お客様のホームページに設定していただくことで、パスワードによるアクセス制限をかけることができます。

5 - 1 . 利用方法(パスワード生成)

フォーム表示例

パスワード生成	
アカウント	<input type="text"/>
新規のパスワード	(1回目) <input type="text"/>
	(2回目) <input type="text"/>
<input type="button" value="生成"/> <input type="button" value="取消"/>	

レイアウトは、お客様側でカスタマイズする事ができます。

フォームへの入力例

パスワード生成	
アカウント	<input type="text" value="ttcn"/>
新規のパスワード	(1回目) <input type="text" value="****"/>
	(2回目) <input type="text" value="****"/>
<input type="button" value="生成"/> <input type="button" value="取消"/>	

先に入力された内容は、「生成ボタン」を押すことでパスワードが生成されます。

なお、**アカウント、パスワード共に20文字が限度**となっております。

フォーム送信結果の表示

指定されたアカウント名(ttcn)のパスワードは以下の通りです。
KFU1f.ym2bKxo
戻る

生成されたパスワードを.htpasswdファイルに追加します。

5 - 2 . 設定方法(パスワード生成フォーム)

図4のようなパスワード生成フォーム(次ページ参照)を使用する場合、設置したいページ中で下記のように記述する必要があります。

```
<FORM ACTION="/cgi-bin/uncgi/tools/mkpasswd.cgi" METHOD="POST">
```

* パスワード生成フォームを設置するページのファイル名は任意です

アカウント入力フィールドの作成



アカウントを入力するフォームを表示するには以下のように記述します。

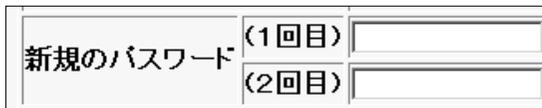
```
<INPUT TYPE="text" NAME="UserID" SIZE="size">
```

属性は以下のようになっています。

SIZE=入力フィールドへの入力可能文字数(半角文字)

*** NAME="UserID"は固定です。**

新規パスワードの入力フォームの作成



新規パスワード(1回目)の入力フォームを作成するには以下のように記述をします。

```
<INPUT TYPE="password" NAME="NewPassword1" SIZE="size">
```

同様に新規パスワード(2回目)の入力フォームを作成するには以下のように記述します。

```
<INPUT TYPE="password" NAME="NewPassword2" SIZE="size">
```

属性は以下のようになっています。

SIZE=入力フィールドへの入力可能文字数(半角文字)

*** NAME="NewPassword1"、NAME="NewPassword2"は固定です**

生成、取消ボタンの作成



パスワードを生成するための生成ボタンが必要です。以下のタグを記述します。

```
<INPUT TYPE="submit" VALUE="生成">
```

VALUE=送信ボタンに表示する文字列

となっています。また、フォームに入力された内容をすべて消去するための取消ボタンは

```
<INPUT TYPE="reset" VALUE="取消">
```

と記述します。VALUE属性は送信ボタンと同様で、リセットボタンに表示する文字列となっています。

これら二つのボタンは、送信ボタン、リセットボタンと同じ書式です。

5 - 3 . HTMLサンプル

以下に図4のメールフォームのHTMLサンプルを記します。

右記に書かれている項目 ~ は、「HTMLリスト」に書かれている番号(~)と関連しています。

図4

パスワード生成	
アカウント	<input type="text"/>
新規のパスワード (1回目)	<input type="password"/>
新規のパスワード (2回目)	<input type="password"/>
<input type="submit" value="生成"/> <input type="submit" value="取消"/>	

HTMLリスト

```
<HTML>
<HEAD>
<TITLE>User's Tool</TITLE>
</HEAD>
```

```
<BODY BGCOLOR="f5f5f5">
<CENTER>
<TABLE BORDER="5" WIDTH="500">
  <TR>
    <TD align="center"><h2>パスワード生成</h2></td>
  </TR>
</TABLE>
```

```
<FORM ACTION="/cgi-bin/uncgi/tools/mkpasswd.cgi" METHOD="POST">
```

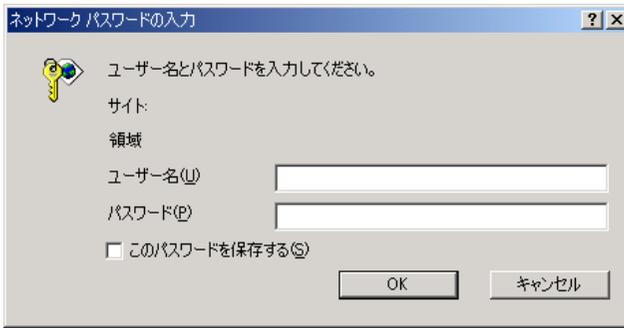
```
<TABLE BORDER=1>
<TR>
<TH COLSPAN="2">アカウント</TH>
<TD><INPUT TYPE="text" NAME="UserID" SIZE="20"></TD>
</TR>
<TR>
<TH ROWSPAN="2">新規のパスワード</TH>
<TH>(1回目)</TH>
<TD><INPUT TYPE="password" NAME="NewPassword1" SIZE="20"></TD>
</TR>
<TR>
<TH>(2回目)</TH>
<TD><INPUT TYPE="password" NAME="NewPassword2" SIZE="20"></TD>
</TR></TABLE>
```

```
<P>
<TABLE BORDER=0>
<TR><TD>
<INPUT TYPE="submit" VALUE="生成">
</TD>
<TD></TD>
<TR><TD>
<INPUT TYPE="reset" VALUE="取消">
</TD></TR></TABLE>
```

```
</CENTER>
<HR>
</BODY>
</HTML>
```

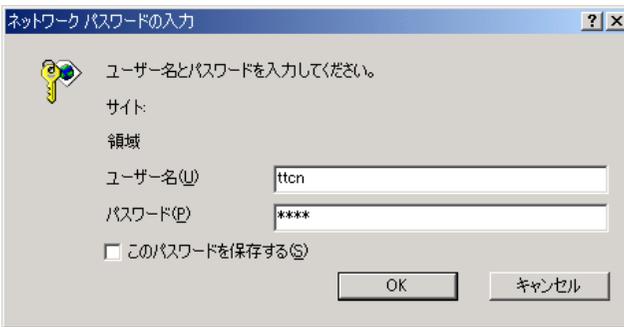
5 - 4 . 利用方法(ページのパスワード制限)

フォーム表示例



パスワード制限をしたページにユーザがアクセスすると、ネットワークパスワード入力ウィンドウが表示されます。

フォームへの入力例

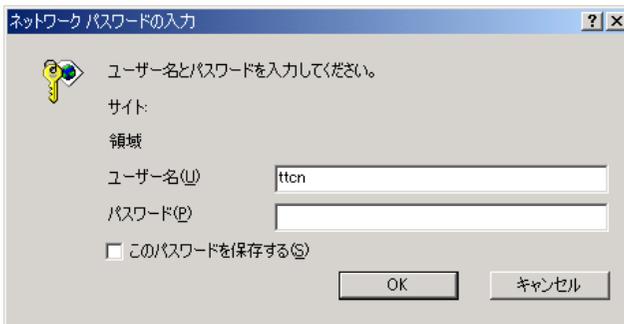


アカウントとパスワードが正しければ「OK」ボタンを押すことでページへ入室することができます。

ページへの入室

無事に認証されるとパスワード制限のかかったページへとアクセスすることができます。

認証の失敗



アカウントもしくはパスワードが誤りであった場合、ユーザー名を残し再びパスワードの入力画面になります。正しいパスワードを入力しなおしてください。

入力をやまると

Authorization Required

This server could not verify that you are authorized to access the document you requested. Either you supplied the wrong credentials (e.g., bad password), or your browser doesn't understand how to supply the credentials required.

サーバーは、あなたの要求したサイトへのアクセス権限を確認できませんでした。認証を間違えている(パスワードミスなど)か、ご使用のブラウザが対応していません。

入力をやまると「キャンセル」ボタンを押すと上の画面が表示され、ページへ入室することはできません。

5 - 5 . 設定方法(.htaccess .htpasswdファイル)

以下の2つのテキストファイルを作成して自分のディレクトリにアップロードして下さい。

- ・ **.htaccess**
- ・ **.htpasswd**

なお、Windows環境では上記のファイル名をつけることはできませんので、一時的に適当なファイル名をつけ、FTPでアップロードしてから名前を**.htaccess**、**.htpasswd**と正しく直す必要があります。なお、FTPによるファイル名の変更については、「TTCN付加サービスドメインホームページマニュアル」を参照してください。

.htaccessファイルの作成

メモ帳などのテキストエディタを用いて以下のように記述して下さい。

```
AuthType Basic
AuthName mypage
AuthUserFile /var/WWW/お客様のFTPサーバ/home/お客様のディレクトリ/.htpasswd
AuthGroupFile /dev/null
<Limit GET POST>
require valid-user
</Limit>
```

AuthNameは、認証画面で認証パネル上に表示される文字列です。半角英数字を使用して記入して下さい。

なお、複数語用いるときは、ダブルクォーテーションで括弧して下さい。

例) AuthName "test of access limit"

* AuthUserFileは、オーナー場合 /var/WWW/お客様のFTPサーバ/htdocs/.htpasswd となります。

また、お客様、オーナー共にホームディレクトリ配下のディレクトリにアクセス制限を掛けたい場合は、そのディレクトリに .htaccess ファイルを配置して下さい。

.htpasswdファイルの作成

図4のフォームにアカウント、新規のパスワード(1回目)、新規のパスワード(2回目)を入力し、生成ボタンをクリックします。なお、アカウント、パスワード共に20文字が限度となっています。

するとユーザー名と暗号パスワードが表示されます。表示されたユーザー名と暗号パスワードを

ユーザー名:生成されたパスワード

の書式でテキストエディタ(メモ帳など)に入力します。これは途中で改行しないでください。

例) **ttcn:KFU1F.ym2bKxo**

必要なユーザーの数だけ同様の手順で登録します。ただし、ユーザー名とパスワードをテキストエディタに貼り付ける際に、1行に1ユーザーとして下さい。次のユーザーを入力するときは前のユーザーと同じ行に貼り付けぬよう、必ず改行して前のユーザーのすぐ下の行に追加するようにして下さい。

例) **ttcn:KFU1F.ym2bKxo**
ttnet:BDiGhr9TnKUx6

最後にファイルを保存します。

.htaccess、.htpasswdのアップロード

作成した「.htaccess」のファイルをパスワード制限したいファイルのあるディレクトリにアップロードします。**asciiモード**でアップロードして下さい。

また、「.htpasswd」ファイルは「.htaccess」ファイルのAuthUserFileの行に入力したディレクトリにアップロードしてください。

F T Pの方法については、「TTCN付加サービスユーザードメインホームページマニュアル」の9～19ページを参照してください。

これですべての設定は終了です。設定したページへアクセスして認証画面が表示されることを確認してください。

*注意

パスワードで保護されたページに入室する際は、暗号パスワードではなく、生成時に入力したアカウントとパスワードを使用します。

6 . BBS

お客様のホームページに設定していただくことで、BBS(掲示板)をご利用できるようになります。

6 - 1 . 利用方法

フォーム表示例

名前 男 女
Eメール 非公開 公開または未記入
タイトル
本文
 URLをリンクする
パスワード ←あなたが投稿しようとしているこの記事を削除するためのパスワードです
 設定保存

(更新)(終了) 文字列 空白で区切って複数指定した場合に 全ての語を含む いずれかの語を含む

・記事はありません。

(更新)(終了)
次のページはありません。
[\(管理用\)](#)

掲示板のフォームの表示例です。

フォームへの入力例

名前 janshrou 男 女
Eメール jan@xxxx.ttcn.ne.jp 非公開 公開または未記入
タイトル こんにちは
本文
 URLをリンクする
パスワード ***** ←あなたが投稿しようとしているこの記事を削除するためのパスワードです
 設定保存

(更新)(終了) 文字列 空白で区切って複数指定した場合に 全ての語を含む いずれかの語を含む

・記事はありません。

(更新)(終了)
次のページはありません。
[\(管理用\)](#)

BBSのフォームへの入力例です。

記入した内容を書き込むには「投稿」ボタンを押します。

BBSへの書き込み結果

名前	<input type="text" value="kenshirou"/> <input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
Eメール	<input type="text" value="ken@xxx.ttcn.ne.jp"/> <input checked="" type="radio"/> 非公開 <input type="radio"/> 公開または未記入
タイトル	<input type="text"/>
本文	<p><input type="radio"/> 改行無効 <input checked="" type="radio"/> 改行有効 <input type="radio"/> 田/表モード <タグは使えません></p> <div style="border: 1px solid gray; height: 100px; width: 100%;"></div> <p><input checked="" type="checkbox"/> URLをリンクする</p>
パスワード	<input type="password" value="*****"/> ←あなたが投稿しようとしているこの記事を削除するためのパスワードです
<input checked="" type="checkbox"/> 設定保存 <input type="radio"/> 投稿 <input type="button" value="×リセット"/>	

(更新)(終了) 文字列 空白で区切って複数指定した場合に 全ての語を含む いずれかの語を含む

[1] こんにちは
2000/7/18(火)17:05 - kenshirou (男) メール送信 - blue21.ttcn.ttcn.ad.jp

おひさしぶりです。
元気になっていますか?

パスワード

(更新)(終了)

次のページはありません。

[< 戻る](#)

フォームに入力された内容が反映されます。

6 - 2 . 設定方法

.cgiファイルの作成

最初にメモ帳などのエディタを用いて中身が空のenv- .cgiとkey- .cgiと .cgiというファイルを作成します。ここで、 は任意の名前(ただしアルファベットに限る)で結構ですが、 の文字列は各ファイル間で変更せず、同じにしてください。

エディタなどで「新規作成」で新しいファイルを開き、内容は何も書かずにすぐにenv- .logと名前を付けて保存してください。これで中身が空のファイルを作成することができます。同様にしてkey- .cgiと .cgiというファイルも作成してください。

3つのファイルを作成したらFTPでお客様のホームディレクトリにアップロードしてください。(FTPの方法については、「TTCN付加サービスユーザドメインホームページマニュアル」の9～19ページを参照してください。)

次に、ブラウザを起動し、

http://(FTPサーバ名)/cgi-bin/tools/minibbs.cgi?user=(ディレクトリ名)&log=

へアクセスしてください。(FTPサーバ名)と(ディレクトリ名)の部分のカッコは入力しないで下さい。また は上記でファイル名に用いた任意の名前のことを示しています。

例えば

FTPサーバ：www.ttnet.ne.jp
お客様のHPのURL：http://www.ttnet.ne.jp/~ttn/
ディレクトリ名：ttn
任意の名前：bbs1

の場合は

http://www.ttnet.ne.jp/cgi-bin/tools/minibbs.cgi?user=ttn&log=bbs1

となります。

オーナーの場合には(ディレクトリ名)の部分は記入する必要はありません。

http://(FTPサーバ名)/cgi-bin/tools/minibbs.cgi?user=&log=

管理者パスワードの設定/変更

新パスワード ←
新パスワード (もう一度) ←

• データの最大保存サイズ: 100,000 bytes

すると左の画面が表示されますので、BBS管理のためのパスワードを設定します。

パスワードを と のテキストボックスに入力して下さい。

このときパスワードは6文字以上であることが必要です。

管理者パスワードの設定/変更

新パスワード
新パスワード (もう一度)

←

• データの最大保存サイズ: 100,000 bytes

パスワードを設定したら、 の実行ボタンをクリックして、パスワードの設定は完了です。

入力ミス

- 6文字以上のパスワードを指定してください。

[\[戻る\]](#)

6文字未満のパスワードを入力したときは左の画面が表示されますので、前画面に戻って6文字以上のパスワードを入力しなおしてください。

名前 ※ 英数字

Eメール ※ 非公開 ※ 公開または未記入

タイトル

本文

URLをリンクする ※ あなたが投稿しようとしている記事を利用するためのパスワードです

パスワード

【更新】(終了) 文字列 空白で区切って複数検索した場合に ※ 全ての結果を全て ※ いくつかの結果を全て

・記事はありません。

【更新】(終了)

このページは更新しません。

[戻る](#)

管理者パスワードの設定/変更画面で正しくパスワードが設定されると左の画面が表示され、それと同時にBBSが利用可能状態となります。

また、BBSのURLは

<http://www.ttnet.ne.jp/cgi-bin/tools/minibbs.cgi?user=ttcn&log=bbs1>

となりますのでリンクを張る際には上記のURLを指定してください。

ここでは `bbs1` を `bbs1` として設定しましたが、この `bbs1` をほかの文字列を使用することによって、複数のBBSを設置することが可能です。ただしそのときは `.cgi` のファイル名もそれに合わせたものにしてください。

例えば `bbs2` という文字列を指定した場合、各 `.cgi` ファイル名は

```
env-bbs2.cgi
key-bbs2.cgi
bbs2.cgi
```

となり、BBSのURLは

<http://www.ttnet.ne.jp/cgi-bin/tools/minibbs.cgi?user=ttcn&log=bbs2>

となります。

6 - 3 . 利用方法 2

メッセージの削除

管理者のパスワードを用いてBBSに書き込まれているメッセージを削除することができます。

【!】こんにちは
2000/7/10(日)17:05 - kenshirou (男) メール送信 - blue21.ttcn.ttnet.a.jp 削除

おひさしぶりです。
元気になっていますか?

パスワード [*****]

(更新)(終了)

次のページはありません。
(管理用)

パスワード [*****]

メッセージを削除するには、メッセージのタイトルの下部に削除とかがかかれているチェックボックスにチェックを入れ、ページ下部のパスワード記入フォームにパスワード入力し、削除ボタンをクリックします。

書き込みをした人は、書き込む際に記入したパスワードで自分のメッセージのみ削除可能です。

また、管理者は管理用パスワードですべてのメッセージが削除可能です。

・記事はありません。

(更新)(終了)

次のページはありません。
(管理用)

メッセージは複数同時に削除することが可能です。その場合は、削除するすべてのメッセージについて、削除ボタンにチェックを入れてから削除ボタンを押してください。

注意

一度削除したメッセージは元に戻すことはできませんので、削除する際にはご注意ください。

管理用パスワードの変更

管理者用のパスワードを変更することができます。

・記事はありません。

次のページはありません。
(管理用)

ページの一番下の左隅に[管理用]と書かれた部分があります。この文字列をクリックすると管理者パスワードの設定/変更画面が表示されます。

管理者パスワードの設定/変更

現パスワード

新パスワード

新パスワード (もう一度)

● データの最大保存サイズ:100,000 bytes

管理者パスワードの設定/変更

現パスワード
新パスワード
新パスワード (もう一度)

[戻る](#)

- データの最大保存サイズ: 100,000 bytes

「現パスワード」に現在使用しているパスワード、「新しいパスワード」に変更後のパスワードを入力してください。新しいパスワードは確認のため2度入力する必要があります。



名前 半角 20文字以内
Eメール ※非公開 ※公開または未記入
タイトル
本文
◎ 自由書き込み ◎ 自由書き込み ◎ 自由書き込み (タグは使えません)
URLをリンクする
パスワード ※あなたが投稿しようとしているこの記事を削除するためのパスワードです

[\(更新\) \(終了\)](#) 文字列 空白で区切って複数検索した場合に ◎ 全ての結果を並び ◎ いずれかの結果を並び

・記事はありません。

[\(更新\) \(終了\)](#)
このページは更新しません。
[\(更新\) \(終了\)](#)

無事に設定が完了すると、BBSの画面へと戻ります。

Authorization Required

- 現パスワードが認証されませんでした。

[戻る](#)

入力ミス

- 6文字以上のパスワードを指定してください。

[戻る](#)

パスワードの変更が正常に完了しない場合は、その原因が表示されますので、前の画面に戻って再度フォームにパスワードを入力しなおしてください。

入力ミス

- 2回入力したパスワードが合いません。

[戻る](#)

ログ

BBSに書き込まれた内容はサーバー上にログとして保存されます。ログのファイル名は .cgi です。(についてはp.33参照)FTPソフトを用いてファイルをダウンロードし、メモ帳などのテキストエディタで中身を見ることができます。

通し番号	パスワード	日時	名前	メールアドレス	性別	リモートホスト
5	DoR1.E0IGILas	2000/8/31(木)10:39	tokyo tsusin	tokyo@xxx.ttcn.ne.jp	0	210.141.xxx.xx
はじめまして 1 0 1 ここ気に入りました。また来ます。						
	タイトル	書き込みモード	メールアドレスの表示の有無	本文		
		URLリンクの有無				

実際は一行で記述されています

ログは一件の書き込み 1 行で、ひとつの項目をタブ区切りで記録されています。
項目は順に

通し番号	暗号化されたパスワード	日時	名前	メールアドレス	性別	リモートホスト
書き込みモード	URLリンクの有無	メールアドレス表示の有無	本文			

となっています。(ただし実際には 1 行で記述されています)

- ・通し番号

書き込みの順に 1 から順に数字が割り当てられます

- ・暗号化されたパスワード

書き込みの際に入力するパスワードが暗号化されたものが記録されています

- ・日時

「年/月/日(曜日)時:分」の書式で書き込み時の情報が記録されています

- ・名前

書き込みの際「名前」入力エリアに入力した名前です

- ・メールアドレス

書き込みの際「Eメール」入力エリアに入力したメールアドレスです

- ・性別

書き込みの際選択した性別です。0 が「男」、1 が「女」です

- ・リモートホスト

書き込み時のホストのIPアドレスです

- ・タイトル

書き込みの際「タイトル」入力エリア入力したタイトルです

- ・書き込みモード

書き込みモードが数字で記録されています。「改行無効」が 2、「改行有効」が 1、「図/表モード」が 0 で記録されています

- ・URLリンクの有無

「リンクなし」が無表示、「リンクあり」が 1 で記録されています

- ・メールアドレス表示の有無

0 が「メールアドレスの非公開」1 が「公開」として記録されています

- ・本文

書き込み内容の本文です

6 - 4 . カスタマイズ

カスタマイズ

BBSはこれまでの設定で動作させることができますが、ユーザーの好みに合わせて見た目をカスタマイズすることができます。

カスタマイズするには、env- .cgiというファイルが必要です。(についてはp.33参照)

ファイルの中身は

```
指示子=指示値
```

の構文を記入します。

色の変更

カスタマイズのできる部分として色の変更が可能です。

構文の書き方において上記で「指示子=指示値」とありますが、「指示子」には色の変更する個所を記入し、指示値には実際に変更する色を16進数または、色名で記入します。具体的に記入する指示子とその説明については以下に示します。

指示子	指示値
text	ページ全体の文字色
bgcolor	画面の背景色

指示値は16進数または色名で指定してください。HTMLの色指定の方法に準拠します。

<http://www.lynda.com/files/nvalue.gif>を参考にしてください。

具体的な指定法は下記のようになります。

```
text=black  
bgcolor=#ffffff
```

カスタマイズしたい個所だけ上記の構文をenv- .cgiファイルに記入すればOKです。

```
text=black
```

```
bgcolor=#ffffff
```

カスタマイズできる個所はこの他にもまだあります。

指示子	指示値
namecolor	名前入力欄の題名タイトル背景色
mailcolor	メールアドレス欄の題名タイトル背景色
titlecolor	タイトル欄の題名の背景色
valuecolor	本文欄の題名の背景色
passwdcolor	パスワード欄の題名の背景色
postcolor	投稿ボタン欄の題名の背景色

[namecolor](#) ← 名前 男 女
[mailcolor](#) ← メール 非公開 公開または未記入
[titlecolor](#) ← タイトル

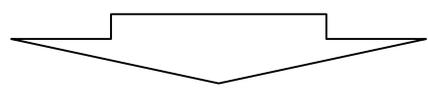
[valuecolor](#) ← 本文

[passwdcolor](#) ← パスワード ←あなたが投稿しようとしているこの記事を削除するためのパスワードです
[postcolor](#) ← 設定保存

```

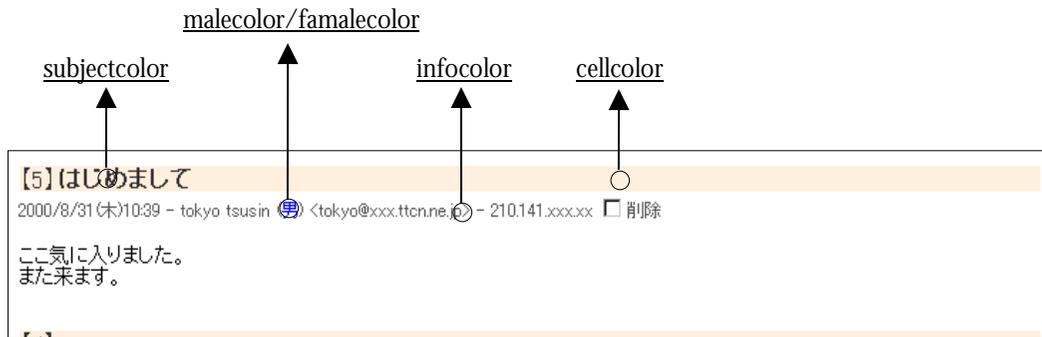
namecolor=#9999ff
mailcolor=#9999ff
titlecolor=#9999ff
valuecolor=#9999ff
passwdcolor=#9999ff
    
```

一行にひとつの項目を記述してください。
設定した個所が反映されます。



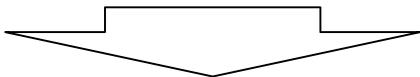
投稿記事表示欄もカスタマイズすることが可能です。

指示子	指示値
cellcolor	タイトルの背景色
subjectcolor	タイトルの文字色
infocolor	タイトル下の付随情報(ホスト、時刻など)の文字色
malecolor	性別(男)表示色
femalecolor	性別(女)表示色



```
cellcolor=#99cccc
subjectcolor=#333333
infocolor=#999999
```

一行にひとつの項目を記述してください。
設定した個所が反映されます。



ログの最大容量変更

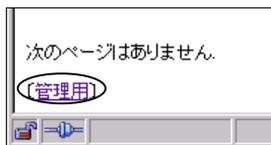
BBSのログの最大容量を指定することができます。

「maxsize=BBSログの最大容量(byte)」

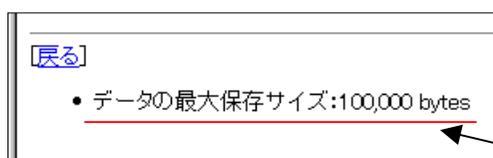
の構文で記述します。

なお、デフォルトは100,000 bytesとなっています。

現在の最大容量の確認方法はページ最下部の左にある「〔管理用〕」をクリックしてください。

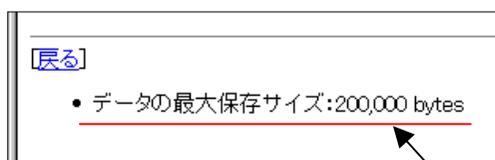
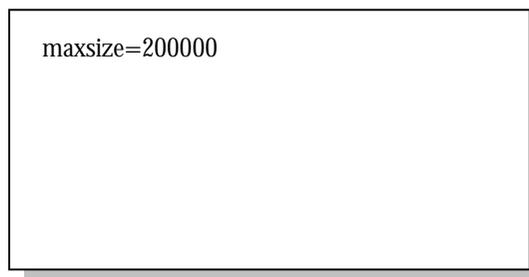


すると、管理者パスワードの設定/変更ページが表示されます。この画面の一番下の部分に「データの最大保存サイズ」として最大容量が記されているので確認することができます。



現在のログの最大容量は
100,000byte

例えばログの最大容量を200,000byteとするには下記のように記述します。



ログの最大容量が
200,000byteになります

なお、maxsizeの値を超えた場合、古い書き込みから順に削除されていきます。

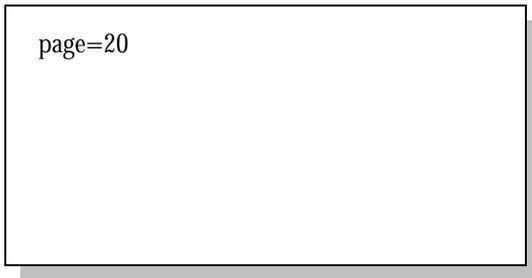
1画面に表示するメッセージの最大数

1画面に表示するメッセージの最大数を指定することができます。構文は

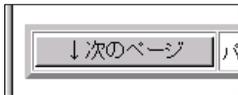
「page= 1画面に表示するメッセージの最大数」

となります。なお、デフォルトは10となっています。

例えば、最大数を20にする場合は以下のように記述します



なお、2ページ目以降を表示するには画面下左の



をクリックします。

リモートホスト名の表示/非表示

「viewhost=1」と記述することにより、メッセージの付随情報として表示されるホスト情報の表示の有無を指定することができます。これによりメッセージを書き込む際に使用された端末のリモートホストを知ることができます。



表示有り



表示無し

デフォルトでは表示有りとなっています。

なお、IPで表示されるか、ホスト名で表示されるかは、DNSの設定によります。

また、「viewhost=0」と記述した場合、ホスト情報は非表示になります。

終了ボタンのリンク先を変更

ページの最下部の「〔終了〕」ボタンのリンク先を変更することができます。構文は指示値にはリンク先をフルパスで指定します。

「returnurl=リンク先(フルパス)」

デフォルトでは、お客様のホームディレクトリに設定されていますので、それでかまわなければ特に設定する必要はありません。

リンク先を <http://www.xxx.ttnet.co.jp/~tokyo/tsusin/> に変更する場合

```
returnurl=http://www.xxx.ttnet.co.jp/~tokyo/tsusin/
```

と記述します。

タイトルバー文字列の表記

ブラウザのタイトルバーに任意の文字列を表示させることができます。構文は

「titlebar=表示させる文字列」

です。

「ここは tokyo の bbs です！」と表示させたい場合は

```
titlebar=ここは tokyo の bbs です！
```

と記述します。



Internet Explorer での表示例



Netscape Communicator での表示例

記事投稿の制限

管理者のパスワードを知っている人間にしか投稿できないように、記事投稿に制限をかけることができます。

投稿を制限するには

「adminmode=1」

投稿を制限しないときには

「adminmode=0」

と記述します。

デフォルトでは、制限はかかっていません。

制限をかけた場合、パスワードの欄に管理者パスワードを記入しなければ、投稿できなくなり、誤ったパスワードで投稿しようとしたような画面が表示されます。

記録不可

- この掲示板は現在、管理者しか投稿できないようになっています。
- パスワード欄には管理者パスワードを入力してください。

[\[戻る\]](#)

また、投稿制限をかけている旨を伝えるメッセージをページの上部に表示させることができます。その場合は

「adminmodemsg=表示させたい文字列」

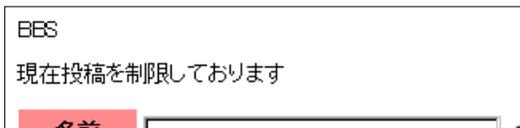
となります。

「現在投稿を制限しております」というメッセージを表示したい場合には

```
adminmode=1
adminmodemsg=現在投稿を制限しております
```

と、記述します。

ページ上部に指定した文字列が表示されます。



The screenshot shows a forum post form. At the top, there is a message: "EBS" followed by "現在投稿を制限しております". Below the message is a text input field with the label "名前" (Name) and a small circular icon to its right.

ページの上部に見出しを表示する

ページの最上部に任意の文字列の見出しを表示させることができます。構文は

```
「headmsg=<H1>表示させる文字列</H1>」
```

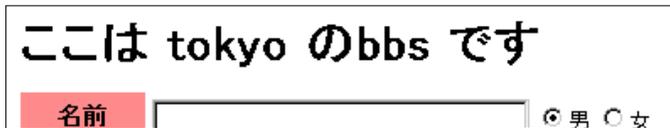
と記述します。

「ここは tokyo の bbs です」と表示させる場合

```
headmsg=<H1>ここは tokyo の bbs です</H1>
```

と記述します。

表示結果は下のようになります。



adminmodemsgとheadmsgの両方を設定した場合

adminmodemsgとheadmsgの両方を設定した場合はheadmsgが表示され、その下にadminmodemsgの内容が表示されます。

```
adminmode=1  
adminmodemsg=現在投稿を制限しております  
headmsg=<H1>ここは tokyo の bbs です</H1>
```



最後に...

これまで述べてきたカスタマイズ法は、すべて自由に組み合わせて使用することができます。

例えば env- .cgi ファイルを下のように記述すれば

```
namecolor=#ff3366
mailcolor=#ff3366
titlecolor=#ff3366
valuecolor=#ff3366
passwdcolor=#ff3366
postcolor=#ff3366
subjectcolor=#ff0000
text=#333333
bgcolor=#ffe0ff
adminmode=1
adminmodemsg=現在投稿を制限しております
headmsg=<H1>Welcome</H1>
cellcolor=#ffff99
viewhost=0
```

このようになります。

The screenshot shows a web forum interface with a pink background. At the top, the title "Welcome" is displayed in a large, bold font. Below the title, a message reads "現在投稿を制限しております" (Posting is currently restricted). The form contains several input fields and buttons:

- 名前 (Name):** A text input field followed by radio buttons for "男" (Male) and "女" (Female).
- Eメール (Email):** A text input field followed by radio buttons for "非公開" (Private) and "公開または未記入" (Public or Unrecorded).
- タイトル (Title):** A text input field.
- 本文 (Body):** A large text area with a scroll bar. Above it are radio buttons for "改行無効" (No line wrap), "改行有効" (Line wrap), and "図/表モード" (Image/Table mode) with a note "タグは使えません" (Tags cannot be used).
- パスワード (Password):** A text input field with a note: "←あなたが投稿しようとしているこの記事을削除するためのパスワードです" (← Password for deleting this article you are trying to post).
- Buttons:** A red bar contains three buttons: "設定保存" (Save settings), "投稿" (Post), and "リセット" (Reset).

Below the form, there is a search bar with the text "【更新】【終了】 文字列 [] 検索" and options for "空白で区切って複数指定した場合に" (When specified multiple times separated by spaces): "全ての語を含む" (Include all words) and "いずれかの語を含む" (Include any word).

Two yellow highlight boxes are visible:

- 【20】はじめまして**
2000/8/31 (木) 16:32 - taro (男) <taro@xxx.tinet.co.jp> [] 削除
初めて書き込みます。
また遊びにきますのでよろしくお願ひします～
- 【19】お久しぶり～**

2001年9月22日発行 初版第一刷 ver 1.2

発行：多摩ケーブルネットワーク株式会社
I P 事業課

〒198-0024
東京都青梅市新町7 - 4 - 3
TEL 0428 - 32 - 1335

本書は著作権法上の保護を受けています。

本書の一部あるいは全部について、著者からの許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することは禁じられています。

Copyright 1998 TAMA CABLE NETWORK CO., INC. All Right Reserved.

本書に登場するシステム名、製品名は、一般に各社の登録商標・商標または製品名・商品名です。

本文中では、本書ではTM、^Rマークは表示していません。